

状況をみたらうで、アクセスの改善や移動図書館など検討して行きたい。

質問②

公営塾については、放課後の移動時間を要せず、最も合理的に行うために学校内に開設することとしている。

家庭学習時間の少ない現状については、島根県は全国最下位が続いており、本町は県内でも芳しくない結果となっている。

学校においては、学力向上に家庭学習は必須であることから小学校では家庭学習強化週を増やしたり、保護者への周知の徹底、中学校では宿題を増やし、提出を徹底させるなど様々な取り組みを行っている。その成果とまでは断言できないが、昨年末に行われた島根県学力調査では、都市部のような塾もない教育環境のなかで、本町の子どもたちは県平均を上回る学年が多く、優秀な成績を収めており、保護者の家庭学習に対する意識に、改善の兆しも見えている。

子どもたちの学力全体の一層の底上げを図るうえで、公営塾の開設が、家庭学習の習慣を身に付けさせる一助となることに期待している。

質問③

講師については、小島議員の質問に答弁したとおりである。



中濱 堯 介員
中議

質問 子育て単身者向けの町営シェアハウスの開設について

入居者の共助の基本理念による自主管理運営で子育て等お互いに補完しながら、安心して就労できるようにするべきと考えられるが、以下の2点について伺う。
① シェアハウスの開設について
② 開設にあたり、廃業している旅館等を活用することについて

回答 町長

質問①

シェアハウスとは、住居人の部屋をそれぞれ設け、居間やキッチン、浴室、トイレなどを共有して共同生活をするというスタイルである。

整備にあたって考えておくべき点として、子育て世帯の方が長期間にわたる共同生活の中で果たして「台所」や「風呂」「トイレ」などを共有することを望むか否かということがあげられる。

また、「入居者同士の共助の理念に基づく自主管理運営」は実現できれば非常に素晴らしいことだが、個々の生活ス

タイルや年齢が異なること等を考慮すると、子育て一人親世帯向けに限定したシェアハウスの整備は考えていない。

質問②

廃業した旅館等の所有者の意向に加え、耐震基準や消防設備等の基準をクリアしなければならず、過去に廃業した旅館を使つてシェアハウスを計画したが、多額の改修費用が必要となることから断念した経過もある。課題も多く、慎重に進めていかなければならないと考えている。

シェアハウスは、一般的には、単身者の利用のため計画されることが多く、若い世代Uターン者等が入居できる共同住宅の整備については、住宅対策の1つの在り方として検討して行く。



典 員
新 俊 典員
松 議

質問 消火栓の改修について

消火栓は初期消火活動に必要不可欠な設備であるが、既存の消火栓は大半が地下設置型であり、様々な問題がある。そこで、次の2点について所見を伺う。
① 地上型に改修することについて

② 水圧の改善について

回答 町長

質問①

消火栓については、立ち上げ式、地下式と2つのタイプがあり、昭和47年頃から水道本管の改修事業に合わせて消火栓の改修も行った。平成23年の区長会において、地区住民の高齢化が進んできたことなどから、使い勝手の良い立上げ式のタイプに変更して欲しい旨の要望が出され、計画的に対応してきた。

地下式消火栓は砂や泥が隙間にたまり、消火栓の蓋が空けにくいといった話も以前から区長会で伺っていたので、消火栓の点検やホース等の点検は、地域の消防団の協力を得ながら定期的に点検を行ってもらおうよう、各区に対してお願いしてきたところである。

現在、町内の消火栓設置数は230基余りとなっており、その内、立ち上げ式タイプの消火栓は、旧式タイプも含めると70箇所となっている。残り160基全てを立ち上げ式にする町単独費用で8千万円という多額の費用が必要となる。

立ち上げ消火栓、地下式消火栓ともそれぞれメリット・デメリットがあり、財政的な面等も考慮すると今年度以降計画されている水道本管の更新にあわせ、地区と協議しながら検討していく内容ではないかと考えている。

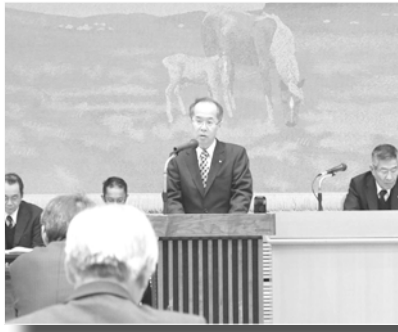
質問②

現在、整備されている消火栓や防火水槽は、専用の管路に設けられた施設では無く、あくまでも各家庭に飲料用の水を送る目的の水道施設に付属的に設けた施設である。

消火を目的とした強い水圧にした場合、各家庭の宅内配管及び機器類に強い圧力がかかり、宅内配管については、接合部分から管が抜け落ちる恐れがあり、漏水の原因ともなる。又、温水器などの機器類についても同様に故障の原因になる恐れがある。

水道施設に影響を出さないように、消火栓専用の管路を別に整備することは、莫大な整備・管理費用が必要となるので、現実的ではない。

消火栓や防火水槽は、あくまでも消防が到着し本格的な放水が始まるまでの初期消火を目的とした設備であり、現状の水圧について、これ以上の改善は難しいと考えている。



《町議会3月定例会の概要》

3月10日（金）

・本会議

議長諸般の報告

議案上程（議案38件（人事案件3件、補正予算案7件、条例等21件、当初予算案7件））

※人事案件、補正予算案の10件は本会議で審議され、全て可決された

3月11日（土） 中学校卒業式のため休会

3月12日（日）

・本会議

町長施政方針並びに提案理由説明

一般質問（6名）

3月13日（月）、14日（火）

・委員会審査（※のとおり）

付託事件：条例等と当初予算案の28件

3月15日（水）

・委員会審査（※のとおり）

付託事件：条例等と当初予算案の28件

・本会議

両常任委員会報告（委員会審査結果について）

質疑・討論・表決（議案は全て、原案のとおり可決された）

閉会中の継続調査の申出（各委員会の閉会中の継続調査可能となった。）

※〈委員会審査日程及び概要〉

委員会審査とは、原則各所管に属する事務について、本会議から付託された議案・請願などを詳細に審査・調査するもの。

総務福祉常任委員会

【所管】一般行政、教育、消防、厚生福祉、保健及びその他の常任委員会の所管に属しない事項

3月13日（月）

午前 総務課・環境整備課

午後 財政課・健康福祉課

3月14日（火）

午前 町民課・地域振興課

午後 教育課・みた保育園

3月15日（水）

午前 町長及び副町長

午後 まとめ

産業建設常任委員会

【所管】農林水産、商工観光、道路橋梁、河川、漁港、港湾、その他土木一般（農林土木を含む）公営住宅及び上下水道に関する事項

3月13日（月）

午前 財政課・総務課

午後 環境整備課

3月14日（火）

午前 地域振興課

午後 町民課・教育課

3月15日（水）

午前 町長及び副町長・健康福祉課

午後 まとめ

議会活動日誌

4月	3月
<ul style="list-style-type: none"> 交通安全対策会議 水産まつり 隠岐島前高校入学式（海士町） 小学校入学式 中学校入学式 例月出納検査 町議会全員協議会 観光安全祈願祭 	<ul style="list-style-type: none"> 隠岐島前高校卒業式（海士町） 町議会臨時会 町議会全員協議会 町議会運営委員会 町議会3月定例会（6日間） 中学校卒業式 例月出納検査 小学校卒業式 自動車整備工場建設地鎮祭 平成28年度隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会総会（隠岐の島町） シオン保育園卒園式 島前町村組合議会定例会 隠岐島前高校魅力化の会 広報調査特別委員会

西ノ島町議会 広報調査特別委員会